



もう 2 月になりました。

2 月と言えば、去年はガバナートレーニングの為 シカゴに滞在しておりました。あの旅は、今までのどんな旅（国際大会であれ、プライベート旅であれ）とも各段に違っており、将来必ず我に訪れるであろう認知症になり果てても、この旅のことだけは覚えているのではないかと思うのであります。「読み書き」はそこそこなせても、「聞く話す」に致命傷のある英語難民の私であります。その為、木下国際理事（当時ガバナー）にシカゴまで同行してもらいました。話と言っても、天気やレストランのメニューを話すのではない、不確かな知識の「ZONTA」が語られるわけであります。その両面において木下さんの存在は本当に有難かった。

HQ（←分からない方は冊子「Welcome to Zonta」 p1 をご覧ください）は滞在中「2 名同室」を奨励する。2 room 付きのとても広い部屋である。然るに木下さんは「2 人は嫌だ」と仰る。「えっ、私はそんなに嫌われているのか？」と嘆くや否や、木下さんは「誰とも同室は嫌。一人でないと言われたい」と仰った。HQ にその事情を説明して（なぜかこれは私が英語で交渉している）了解をもらい、お互い別々の部屋に入ったら、私の部屋にはアメリカ人がいた。「嘘やろ？」と思いきや、そういえば「木下さんは 1 人がいいので、我々を別々の部屋にして欲しい」としか言っていない。HQ の処理は間違っていない。

…と、いう訳で私は、D7 の次期ガバナー、ミネソタ州の弁護士 Gayle（ゲール）と同室で一週間暮らすことになった。コーラの大好きな Gayle は、多くは語らなかつたが、お互いその日のトレーニングを振り返り、来るべき 2 年を励まし合い、Bath room の順番を毎日譲り合って仲良く暮らした。ガバナートレーニングはゾンタの説明から、諸問題の対処法に至るまで内容があまりにありすぎてここでは割愛するが、「“F” words to use during conflict.」という言葉が忘れられない。どの国も地区もゾンタ内の揉め事（クラブ内、クラブ間）が絶えないのか、まるで「修身」か「道徳」のような時間もあった。それらについてカナダの講師が、「人間誰一人、“コンフリクト、conflict、今日も闘争するぞー”と思って朝起きてはいないはずだ」と。「だから、その日一日中そんな愚かなことは敢えてしてはならない」と。「conflict を忘れる選択をして忘れよ！」「conflict より友情が大切。争いより友情の中に大切なことが隠れている」「陰ではなく顔を見て面と向かって話す」「ゴシップが入って来た時は貴方の所で止めよ！」「忘れる選択を敢えてして元気を出す」云々。「F” words to use during conflict. の “F” とは、「Fight」「Friend」「Face」「Forget」の 4 つなのだ。

Gayle は別れ際に私にコーラを 5 本くれて、私はそれを大事に持ち帰った。木下さんは配偶者だけは同室 OK だったそうである。これが私の February の思い出。前置きが長くなりました。

さて、本題です。この 2 か月を振り返ってみます。

何もかもがコロナの影響を受けております。前回 (vol.3) のガバナー通信を書いているときは、2 月 (vol.4) にこそは「コロナ去って春の到来！！」と書けると信じていたのに……。

● JMK 奨学金地区賞に関西外語大学 4 回生の福山佑佳さんが決まりました。松本美智子 JMK 委員長と推薦クラブ SEN 姫路に感謝です。表彰式が開催出来ればいいですね。(前年度 YWPA 地区賞後藤早苗さん(仙台 I 推薦)の表彰式も開催出来ればいいですね。)

(◇JMK、YWPA→「Welcome to Zonta」 p1&20 参照)

● 今年度 YWPA 賞、大募集中です。応募は今月末までです。納富 YWPA 委員長にお問い合わせください。

● 1 月は AE 月間、11 日は AE デーでした。今年度の AE 応募者が 26 地区から出なかったことは誠に残念ですが、一澤 AE 委員長発信の AE 関係資料でよく学んで下さり、今年 2021.11.15 締切りまでには必ず 26 地区から応募者が出るよう今から 26 地区中で探し始めましょう。すべての奨学金に応募するのが地区の目標でもあります。宜しくお願い致します。(◇AE→「Welcome to Zonta」 p1&20&28 参照)

● 奨学金の 4 つ目、WIT がやっと動き出しました。お待たせ致しました。これはパイロットプログラムにつき「Welcome to Zonta」には掲載されていません。WIT=Women in Technology=テクノロジー系女性の為の奨学金である。特に WIT における Technology は Information Technology なのだそうです。今期は AE 同様、地区で対象者を捜し、直接国際に応募することとなる。詳しくは内藤 WIT 委員長にお問い合わせください。

● 高松ゾンタ 30 周年記念式典・祝賀会 4 月 4 日開催予定の件は、2 月 9 日の高松クラブ例会にて、開催可否かの最終決定がなされます。

● 奈良ゾンタ30周年記念式典・祝宴は9月26日に延期開催を予定されておられたがやむなく中止になりました。参加予定者に手厚いお心を届けてくださいました。

● 松本 25 周年、福島 25 周年、秋田 30 周年の congratulation が国際会長よりガバナーに届きました。おめでとうございます。

● クラブのチャリティイベントが中止や延期になる今、26 地区内はオンライン物品販売が花盛りです。お米、梅干し、水仙、アクセサリー、コロナ goods、クッキー、書画、etc…。ご協力に感謝です。クラブに成り代わり御礼申し上げます。

● クラブの講演会、勉強会、卓話等対面での開催が危ぶまれる今、26 地区内でオンラインやハイブリッド式開催が盛んです。今こそ勉強の時！！積極的に参加してください。

● 対面式開催イベントを決行されるクラブはくれぐれもソーシャルディスタンス他、念には念を入れての開催をお願い致します。参加される会員も然りです。

● この時期だからこそ、国際会長(IP)は、「クラブ関係事務をオンラインで処理する手引き」をクラブ会長と会計に出し、オンライン化と簡素化を積極的に奨励されております。国際翻訳委員の関紀美子氏・矢崎和喜子氏の和訳を浅野副ガバナーより配信してもらっています。会長、会計以外の会員もぜひ読んで理解してください。他にも大量の国際ゾンタからの書類を必要に応じて国際翻訳委員が和訳、配信してくださっています。直近では国際

Zontian 誌、1 月号のニュースレターです。感謝に堪えません。

●朗報です!! 新クラブ「東京 GRACE」(SOM かながわzc)の準備が進み、その認証のための書類を 12 月に HQ に送っています。直前ガバナー木下さん、直前 2AD 矢崎さんのご尽力と、新クラブのkeymanとなる高橋、伊藤さんの情熱の賜物であります。今後は、ガバナー岡澤、2AD 飯島が謹んでバトンを預からせていただきます。皆様は認証と今後のお知らせを楽しみにお待ちください。

●京都勉強会(2020.7.24.京都で開催)の内容が、26 地区HPにやっとアップされました。この勉強会はもと、新クラブを作ろうとする高橋、伊藤会員の「ゾンタ勉強」のために考案されたものでありましたが、他クラブの新入会員、さらにはゾンタをもっと学ぼうとする従来の会員にも広げられ、全国から熱意のあるものが定員オーバーまで集まりました。どうか動画をご覧ください。【内容】ご挨拶(木下国際理事)、ゾンタのいろは(ガバナー岡澤)、ゾンタと私(安田俱子パラメンタリアン)、ゾンタと私(安田多賀子指名委員長)

●国際エマ エル. コンロン賞中止、新クラブ設立時最低人数改訂などがHQより届きました。当ガバナー通信、委員長便りをご覧ください。エマ エル. コンロン賞に関してはその奨励の為にも地区でそれに変わる何かを考えたいと思っております

●ゾンタカレンダーの変更 3 点あります。(ガバナー通信 Vol.1(2020.8.)掲載のものからの変更)

①第 65 回CSW (◇CSW→「Welcome to Zonta」 p1&28)

(変更前)中止 ⇒ (変更後) 2021 年 3 月 15~26 日にオンラインで開催

<https://indico.un.org/event/35605/registration/>から登録してください。登録締切 2 月 22 日。

詳しくは和田津国連委員長、もしくは浅野副ガバナーにお問い合わせ下さい。

② 2021 エリアミーティング

エリア 4(北九州)のみ日にち変更

(変更前)4/10 ⇒ (変更後) 5/9 (日)10:30~16:30

③アジア地区間会議(台湾)

(変更前)2021.4.16-18 ⇒ (変更後)2021.8 月に延期 (出来なければ中止。)

◇エリアミーティング 5/15 エリア 2(山梨)5/22 エリア 3(奈良万葉)5/29 エリア 1(仙台 I)は変更ありません。

◇2021.10.14-16 D26 地区大会(大津) は変更ありません。

◇2022.6.24-29 国際ゾンタ世界大会(Hamburg, Germany) は変更ありません。

●26 地区会員住所録をまもなく発送いたします。1 月にクラブ会長にはお断りしましたが、「まだか? まだか?」と各方面からチクリチクリとお問い合わせを頂いておまして、悩みに悩んだ末、国際委員会は委員会名と委員長のみ記載(国際の委員情報遅延、未入手の為)、クラブから提出されるデータ(メンバー情報)と国際登録済の情報とがあまりに食い違っており(ショック)その難儀な修正も現時点(2021.2.1.)で切ることにして、印刷に回しました。不完全な箇所あるかと思いますがお許し下さい。今後の課題を沢山発見しましたのでこれから 改善していきたいと思っております。浅野会員委員長、各 AD のご尽力はもとよりですが、26 地区書記の後藤宮子氏、Web マスターの辻野紀子氏に於いては、拙宅に呼びつけては何日にも及び徹夜の調査、国際再登録、国際とクラブと印刷屋との連絡三昧の日々を送ってもらい、「仕事より家庭より住所録優先!」と鬼のように私が叫んでも文句も言わず付いて来てくれたことに、今、頭の下がる思いです。私と同クラブの 2 人ではありますが、ここで感謝を述べる我儘ををお許しいただきたいと思っております。本当に有難うございました(涙)。

●バイロース 2020 年度版の和訳取り組み中です。少々お待ちを！！

●26 地区 HP にやっと今年の小正月に、「ガバナー挨拶」を載せてもらいました。それまではずっと木下直前ガバナーが載っておられました。その方がいいかな？とも思っておりましたが、さすがにもうそんな訳にもいきません。恥ずかしながら書き換えてもらいました。国際 HP は勿論ですが、26 地区 HP にも情報が満載です。たまに開いてみてください。「ガバナー挨拶」「京都勉強会」に続き、まもなく「分かりやすい！！ゾンシャン必見！！『女子差別撤廃条約と SDGs』オンラインセミナー」をアップしてもらいます。これはすごいですよ。どうかコロナ禍の中、いっぱいお勉強をなさって下さいませ!!!!

最後に、地区ヒトデプロジェクトについてです。

最も声の多かった『民間シェルター』に的は絞られています。

①『民間シェルター』はその必要性が極めて「大」にも関わらず、「人とお金」が乏しいところです。7 クラブが既にクラブ支援の『民間シェルター』をお持ちです。その内の 1 つのシェルターは 3 月で閉鎖されるとのことですが、これはシェルターを必要とする人の減少ではなく、その事実を重く見た行政が『公的シェルター』設置に動いたためです。これは喜ばしい実りです。地道な支援が「シェルター設置を促進する運動」に繋がったわけです。

②『民間』の『シェルター』に他ならないというものに『子ども食堂』があります。複数のクラブ、あるいは個人ですでに支援しているという報告を受けています。お弁当の半分を母親に持ち帰る子供、3 日振りに白米を食べた子供が、戦時下でもないのに存在するのが現実です。どんな家に帰るのでしょうか？シェルターのようにスタッフもいないのです。DV も争いもない、貧しいながらも温かい家であって欲しいと願うばかりです。

③会員で、『個人の干からびたヒトデ』をそれとなく支援している人がいます。近くにどうしても手を差し伸べたくなる子ども、女性が、シェルターにも食堂にも行けずにいるかもしれません。

26 地区の今期のプロジェクトはこれらあくまで「民間」にこだわらせてもらいます。

今、これら①②③を見据えながら、どういう手を差し伸べるかを必死に考えています。お金の問題もあります。基本的にはまず、クラブや会員個人のボランティアに頼ることになります。でも、国際ゾンタと 26 地区を背負って行ってください。いずれ地区も参入致します。ゾンタマーク入りのマスク 5000 枚の用意が既にあり、ゾンタマーク入り歯ブラシ(大人用・子供用)を製作しようとしています。マスクは DaddyBaby(株)から 26 地区に寄贈されており、歯ブラシは、金沢ゾンタの強力な協力を得ています。この 2 つを「ゾンタのコロナ必須 2 アイテム」として、ゾンタのリーフレットを付け、ゾンシャンの優しさと共に施設や該当者に届けたいと考えています。(資金面が一番頭の痛いところです。)他に妙案あればガバナー岡澤まで教えてください。頂いたご意見は全て考慮して理事会にかけ、近日中に 26 地区ヒトデプロジェクトを具体的に発表したいと考えています。宜しくお願い致します。

2020 年 12 月 16 日マスク贈呈式

寄贈者は、DaddyBaby 株式会社、
協力者は一般社団法人日中発展促進会
岡澤ガバナー受贈
大津ゾンタクラブ辻野会長も出席



2020-2022 26 地区ガバナー 岡澤則子



1 月 30 日(土)ハイブリッド理事会
京都にて

木下国際理事/センチュリアン

安田パラメンタリアンも
(画面の 3 人の理事は、長野・山形・群馬から)

国際の窓 - 活動報告 -

国際理事としての活動も佳境に入って参りました。

現在取り組んでいる仕事は大きく分けて 2 つあります。

1.) 国際ゾンタには 5 項目の“Position Papers and Statements”があります。

- ・Position Paper on Migration (移住)
- ・Position Paper on Prostitution (売春)
- ・Position Paper on Trafficking in Persons (人身売買)
(上記3つは 2016 年 2 月改訂)
- ・Statement on Women’s Rights and Non-state Terrorist Groups
(女性の権利と非国家的テロリストグループ)(2015 年 9 月改訂)
- ・Statement on Women’s Sexual and Reproductive Health
(女性の性及びリプロダクティブヘルス)(2019 年 4 月改訂)

上記の内 2019 年 4 月に改訂された Statement on Women’s Sexual and Reproductive Health 以外を今期改訂すべく、理事が手分けして草案作りをしています。私はデンマーク人の Dorte Olesen 理事、事務局の Gina Meeks と 3 人で“Position Paper on Prostitution”の草案作りを割り当てられました。Position Paper や Statement なんて書いたこともない私。国連の資料を読んだり、専門家のアドバイスを求めたり…。そもそも日本では「売春」の専門家が極めて少ない上に、ヨーロッパでは「売春」なるものが合法化されている国も少なくない中で、ゾンタの理念に沿った草案を書き上げる作業は困難を極めましたが、なんとか 3 人の力を結集して草案まではたどり着いたところです。これから国際会長や理事会で揉まれるのを半分怖い気持ちで待っています。

今回上記に加えて現在世界で大変注目を集めている Climate Change(気候変動)に関する Statement も書き上げることになっています。

2.) 国際ゾンタは投資会社を使って資産運用を行っています。これまで 15 年間お世話になった会社とのお付き合いに終止符を打ち、最終選考に残った 2 社の中から 1 社を選ぶ作業です。2 社の膨大な資料にかろうじて目を通し、1月28日にオンラインでプレゼンを聞き、両方とも素晴らしい会社であることがわかりました。2月の理事会で最終結論に達することになっています。

次に皆様にお願ひがあります。

以前お伝えしたとは思いますが、国際理事には「リエゾン」という役割が与えられています。つまり国際との橋渡し役です。私は「10・11・20 地区」と「基本財産委員会」のリエゾンです。国際ゾンタは基本財産を \$ 10 mil. (10 億円強) にしようと頑張っています。前期末までに、\$ 5.9 mil. (約 6 億円) 集まっていました。2020 年 12 月には \$ 6.08 mil. (約 6 億 2 千万円) に達しています。

皆様への願ひは、「今期の各クラブや個人での国際への寄付は、できるだけ Endowment (基本財産) にして頂きたい。」ということなのです。どうぞ宜しく願ひいたします。

以上、今回はコロナに負けている暇もなく、鍛われている私の報告でした。

国際ゾンタおよび国際ゾンタ財団理事 木下彰子

委員長便り

◆ 周年等を機に、新しいクラブを立ち上げることを検討しておられるクラブに朗報です。

設立に必要な最低人数が 15 名に引き下げられました。また 10 名～14 名であっても、国際会長の承認が得られれば設立は可能です。コロナ禍にあっても、あるいはコロナ禍だからこそその挑戦を地区は応援します。

副ガバナー/会員委員長 浅野万里子

◆ 2020 年 12 月 24 日に国際会長から エマ L. コンロン賞を中止するとの連絡をいただきました。

Z&GZクラブのスポンサークラブとアドバイザーの方へお知らせしました。誠に残念です。

Z&GZクラブ委員長 真鍋芳美

◆ 今期2度の国際の委員長、1度のアジア委員長とのウェブミーティングからは国際ゾンタが提唱する教育、男女平等活動へのサポート等基本的な事柄の継続に対して意欲的に活動を続け、地区、エリアへの提唱をするよう、投げかけがありました。膨大な資料でまだ整理できてないことが気がかりです。

リーダーシップ開発委員長 水野幸子

これまで そして これからも



『Welcome to Zonta』冊子(保存版) **追加申込み受付中**
 10 冊=1,000 円(10 冊単位でお申し込み下さい)+送料
d26secretary@zonta-d26.jp まで



上記『Welcome to Zonta』冊子(保存版)と合わせてお使い
 いただける形で、2 種(国際ゾンタ・国際ゾンタ 26 地区)の
 2020-2022 年版リーフレットを作製中です。

《近日中完成》

国際ゾンタ役員・理事への 26 地区支援基金

(詳細はガバナー通信第 3 号に記載されています)

★支援金★ 225.5 口 451,000 円 (2020.10.28~2021.1.31)

【口座】三菱 UFJ 銀行 京都支店 普通 3844664
 国際ゾンタ役員・理事への 26 地区支援基金 代表 岡澤則子

1 口 2,000 円です。複数者でお振込みの時は、内訳を
 地区書記 後藤までお知らせください。d26secretary@zonta-d26.jp

編集後記

時代は変化するもの!!!!



昔はああだった、こうだったと同居の 87 歳の母がよく言う。「昔は貴女(私)はもっと素直だった」とか。(まるでゾンタに入ってから私が変わったと言わんばかりである。)



私だって言いたい。「昔はもっと若かった(アヲメ)、昔はもっと細かった、昔はもっとお金があった、昔は母が呆けていなかった。」etc. ああ、言うだけで悲しい。



昔、新型コロナといえば、トヨタの新車(待ッテマシター)！だった。



昔、『ひとでなし』と言えば、人情恩義をわきまえない人だった。

今、『人出無し』と言えば、緊急事態宣言の効果である。

我々にとって、『ヒトデ無し』とは、この世の楽園、ゾンタ不要のパラダイス到来である！

